

VI-1 親のココロ・子のココロ

対象：中・高校生
時間：105分程度

| | | | |
|-------------------------------------|--|---|----------------|
| ねらい | ワークを通し、親の立場に立って子どもへの思いを考えてみることで、家族関係や家族の役割について考えることがねらい。 | | |
| 実施のポイント | ○親の立場から子どもを思う気持ちを考えることができたか。 ○親の役割について考える機会となったか。 | | |
| 事前の準備 | ○あらかじめ4～6人のグループに分かれておく（グループ編成は同性同士、混合その他考えられるが参加対象を考え編成する） | | |
| 時間 | アクティビティの展開 | 展開のポイント | 準備物 |
| 導入 10 | ワークの主旨説明 アイスブレイク（自己紹介） | ○話し合いがしやすい雰囲気作りのためのアイスブレイクを行う。＊必要に応じて自己紹介を行う。 | |
| 書き込み 10 | ワーク1 ◇エピソードを読んで考え話し合ってみましょう。 1) サチコの気持ち ・親の気持ちについてシートに書き込む。 | ○各グループごとに進行役を決める。 ○ワークの中で出てくる個人的な情報についての扱いに注意するよう伝える。 ○ファシリテーターがエピソードを読む。 ○「まったくもう・・・」に続くそれぞれの気持ちを考え書き込んでもらう。その際、相談しないで書くよう促す。 | ワークシート 筆記用具 |
| 話し合い 10 | 2) 書き込んだ内容を基に、グループ内で話し合う。 | ○大方書き込みが終わったら、進行役を中心に書き込んだ内容をもとにグループ内で話し合いをする。 | |
| 発表 5 合計 25 | 3) グループの意見を発表する。 | ○各グループごとに出た意見を発表し、全体で共有する。 | |
| 考える 5 話し合い 25 合計 30 | ワーク2 ◇話し合ってみましょう。 ・あなたの親ならどうしたと思う？ ・あなたならどうして欲しい？ ・あなたならどうする？ | ○ファシリテーターがテーマを読み上げる。 ○3分間で考えてもらう（話さない、集中） ○①のテーマから順に参加者の状況に合わせて時間を配分し話し合ってもらう。 ○どうしてそうするのか、理由も付け加えるよう促す。 | ストップウォッチ |
| 書き込み 10 話し合い 15 発表 5 合計 30 | ワーク3 ◇親の役割について考える。 1) 親の役割について、付箋紙に書き込む。 2) KJ法を使って分類する。 3) 各グループの意見を発表する。 | ○ワーク1, 2を振り返り、親の役割にはどんなものがあるのか、付箋紙に書き込んでもらう。（1枚に1項目書くことを伝える） ○たくさん考えてみようを促す。 ○グループの中で一人ひとり付箋紙に書いたものを発表する。 ○同じような意見はまとめ、分類する。 ○全員が発表し終わったら、分類したものを確認する。 ○各グループごとに分類したものを発表し全体で共有する。 | 付箋紙 |
| まとめ 10 | ○他のグループで出たもので気になるもの、同様のもの等、自由に話し合う。 | | |

VI-2 あなたが生まれる時のこと

対象：中・高校生
時間：120分程度

| | | | |
|----------|--|--|--|
| ねらい | 中、高校生まで、一人で大きくなってきた訳ではない、掛け値なしの愛に包まれ育ってきた。生まれた時をイメージしながら、自分の親の思いや大変さ、子どもに対する感情を体験を通して気づくことがねらい。 | | |
| 実施のポイント | ○自分が生まれてきた時の親の思いをイメージすることができたか。 ○自分の子どもを持つ時の思いをイメージすることができたか。 | | |
| 事前の準備 | ○あらかじめ4～6人のグループに分かれておく。(グループ編成は同性同士、混合その他考えられるが参加対象を考え編成する) ○シミュレーショングッズ 〈水3～4リットル、ペットボトル、リュック(ナップザック等でも良い)、エプロン(ビニール袋)〉 ○可能であれば、生まれた時の様子を親に聞いておいてもらう。 ○自分の母子手帳持参で参加させるのも良い。 | | |
| 時間 | アクティビティの展開 | 展開のポイント | 準備物 |
| 導入 10 | ワークの主旨説明 アイスブレイク(自己紹介) | ○話し合いがしやすい雰囲気作りのためのアイスブレイクを行う。 ※必要に応じて自己紹介を行う。 | |
| 体験 15 | ワーク1 ◇やってみましょう 妊娠中のおなか体験 | ○妊娠中のおなか体験を行う手順を説明する。 ○①～④、時間があれば他のことも体験してみる。日常生活動作が好ましい。 ○十分な時間がとれると良い。 | (ビニール袋) リュック、(水、 ペットボトル) エプロン |
| 話し合い 15 | ワーク2 ◇感想を話し合ってみましょう。 | ○各グループごとに進行役を決める。 ○シミュレーションは続けたまま、感想を自由に話し合う。 ○この後のワークもこのまま行うことを伝える。 ○各グループの感想を全体で共有する。 | ワーク シート 筆記用具 |
| 合計 30 | | | |
| 書き込み 10 | ワーク3 ◇あなたが生まれてきた時のことについて話し合ってみましょう。 1) シートに記入する。 | ○ワークの中で出てくる個人的な情報についての扱いに注意するよう伝える。また、様々な家庭の状況もあるので留意する。 ○小さいときのエピソード等、分かる範囲でできるだけ詳しく書き込む。 | |
| 話し合い 15 | 2) 書き込みをもとにグループで話し合う。 | ○ファシリテーター等が、生まれたときの様子などについて話しても良い。 ○書き込みが終わったら、進行役を中心に書き込んだ内容について話し合う。あまり話したくない場合は強要しない。 | |
| 合計 25 | | | |
| 話し合い 15 | ワーク4 ◇あなたが生まれた時にお母さん、お父さんはどんな思いを抱いていたのでしょうか。イメージして話し合ってみましょう。 | ○グループの中で進行役を中心に自由に話し合ってもらおう。 ○出てきた主な意見をグループの代表にメモをとってもらおう。 ○後で出た意見を発表してもらおうことを伝える。 ○全体で出された意見を共有する。 | |
| 発表・共有 10 | | | |
| 合計 25 | | | |
| 書き込み 5 | ワーク5 ◇あなたが子どもを持つ時にどんなことを思う(願う)でしょうか。 | ○自分の考えをワークシートに書き込んでもらう。 ○大体書き終えたら、グループの中で話し合う。 | |
| 話し合い 10 | | | |
| 合計 15 | | | |
| まとめ 15 | ワーク6 ◇シミュレーターをはずしてみよう。 | ○はずした後に感じたこと自由に話し合ってもらおう。 ○ワーク全体を通しての感想も自由に話し合ってもらいまとめとする。 | |

※ワーク3、4、5のみでも実施可